

学校だより第7号

発 行 上越市立城北中学校 📑 発行日 令和2年11月18日 http://www.johoku.jorne.ed.jp



11月5日(木)に中倉茂樹さんをお招きし、『続・ぬくもりを 感じて』の演題でお話をいただきました。ご自身の体験をもと に、差別や偏見を許さない心を強くもつことの大切さを教えて いただきました。「誰にでも差別する心はある。その心とどう向 き合っていくかが大切」「自分の弱さを語ることができる人に なってほしい」など、中倉さんの心のこもった熱い語りに生徒 たちは引き込まれていきました。

講演の終末には、ご家族のスライドショーを流しながら、奥 さんに届いた先輩からのメールが紹介されました。事実を知ら アクセス数が急増しています。 ありがとうございます。



ないまま、ただのうわさだけで、人に対しての偏見や差別をもった自分自身を悔い改める先輩から のメッセージでした。人は正しく学ぶことによって変われることを教えていただきました。講演の最後 には「人権学習でみんなに幸せになってほしい」というお言葉をいただき講演が終了しました。

~生徒の感想を紹介します~

- ・差別について改めて考えることができました。差別は他人事で考えるのではなく、自分のことの ように考える必要があると思いました。そして、もし、自分が差別されたり、周りの人が差別された りしていても、自分の意見をもって行動することが大切だと分かりました。(1年女子)
- ・本当に身近なところに差別があり、必ず人の心の奥には差別心があるのだと気づきました。最 近では、コロナ感染症にかかっただけで差別されてしまうということがあり、誰が悪いわけでもな いのに差別をするのはおかしいと改めて思いました。自分の立場だったら、しっかりと自分の強い 気持ちをもって、その差別に立ち向かっていきたいと思います。(2年男子)
- ・自分を曲げたり、逃げたりしてはいけない。相手が誰であろうと、自分を貫いていった、奥さんの ひろみさんの姿はとてもかっこいいと思いました。自分も芯の強い人間になっていきたいと思いま す。また、部落差別に限らず以外にも、うわさや偏見だけで決めつけたり、判断したりせず、その 人のことをよく知ったり、話したりして良いところをどんどん見つけていきたいです。(3年男子)

確かな学びをもとに、今後、城北中学校の生徒は様々 な人との出会いを通して、一人一人の人権が守られる社 会の担い手になるよう、自分ができることや自分自身の生 き方について考え、行動していきます。

◆◇◆今後の人権集中学習の予定◆◇◆◇◆◇◆◇◆

11月27日(金)には各学年で人権教育の研究授業が 行われます。今回の参観者は校区小学校の先生方に限 定しますが、保護者・地域の皆様には 3 学期の人権集中 学習期間(2月中旬予定)に参観していただく予定です。



會唱祭が大成功!

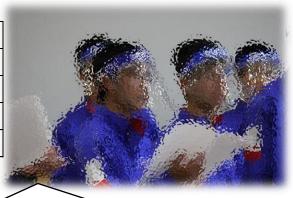
「城北の地で 思いをのせて贈る詩」のスローガンのもと、10月30日(金)に合唱祭が行われました。約3週間前からの練習の中で、音楽の時間だけでなく、昼休みや放課後も使って全力で合唱練習に取り組んできました。どのクラスも合唱祭実行委員や指揮者・伴奏者・各パートリーダーなどのリーダーを中心に一生懸命練習をしてきました。その成果を大変すばらしい歌声で表すことができま

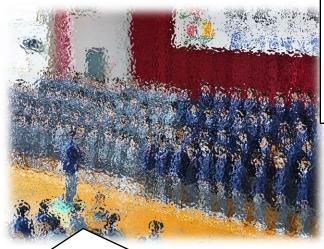


した。多くの制限がある中、保護者の皆様からご来場いただきました。新しい試みの合唱祭につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

結果は以下の通りです。

l 年生		2年生		3年生	
I組	優秀賞	I組	最優秀賞	I組	最優秀賞
2組	優秀賞	2組	優秀賞	2組	優秀賞
3組	最優秀賞	3組	優秀賞	3組	最優秀賞
4組	優良賞	4組	優秀賞	4組	優秀賞
5組	優良賞	※グランプリ 3年1組			





3年生のみ学年合唱を披露しました。合唱曲「リアルビクトリー」を歌いました。パラリンピック選手に向けた応援ソングです。とてもメッセージ性のある歌声に、1・2年生も圧倒されました。「校歌」「城北の地で」など、早く全校で歌える日を心待ちにしたいです。

2年生の練習の様子です。全校生徒がフェースシールドを購入し、練習に臨みました。感染症対策でいろいろな制限のある中、生徒は本当にがんばりました。例年以上に心に響いた合唱が披露できました。



合唱祭の一番の目的は、学級・学年・全校での所属感を高め、いろいろな人を思いやり、協力しながら合唱を創り上げていくことです。日に日にクラスのまとまりが見られ、とても良い雰囲気が校舎内を包みました。

合唱祭にあわせて届いた

THE LOUIC MART HORSE TO BE SENDED TO THE STATE OF THE STA

城北中学校、生徒のみなさんへ

新型コロナウィルスで右往左往した2020年もII月となりました、日本の四季の中で一番美しい秋、心静かに風景を楽しむ事のできる季節となりました。(中略)

さて『城北の地で』ですが、中学校創立50周年記念の時に、「誰もが楽しく歌える、城北中学校 の歌を」とご依頼をいただいて、2期卒業生の私が作詞を担当させていただきました。なにしろ私 は既に当時も、今もですが、みなさんのおばあさんという年齢です、時代錯誤のものを創り上げて はとも思いまして、東京のわが家から当時の盲導犬ペリラと一緒に生徒のみなさんを訪ねて、授業 風景を拝見したり、生徒のみなさんとの交流の場を持たせていただいたりしました。いつまでも歌 い続けられる歌の中に、具体的にどういう言葉を入れて欲しいかとたずねましたら、まず波型屋根 が出てきました、ステンドグラス、ミルクコースなどとみなさんが望む言葉をいくつか得ることが できました。この歌が3番目まであるのでしたら、学校の朝の、昼の、そして夕方の光景を描き出 したらどうだろうかと考えて、最初の段階を踏みました。また、みなさんの通学路をたどって歩い たり、学校の周辺を歩いたりもしました。まだ北陸新幹線が走っていませんでしたので、東京から 越後湯沢乗り換えで直江津に出るコースを使っての日帰りでしたが、さまざまな中学生の学校生活 の場面を、盲導犬ペリラとのIO回の学校訪問で見させて、感じさせていただきました。学校以外 の課外での中学生の姿を知りたくて、土曜日、日曜日にはわが家から近い中学生が友だちだけで集 まれるような場所、お店を訪ねて行って、おしゃべりをしている近くで、しばらくそのおしゃべり 風景を聞いたりもしました。そんなこんなでお引き受けしてから構想を練って、完成するまでほぼ 1年間かかりました。作品の世界を広げていくのは、私自身が再び中学生になったような気分で楽 しいものでもありました。このようにしてできたのが、今みなさんに歌っていただいている『城北 の地で』なのです。この題名にはかつても、今も、未来も、この土地に立ったならば、誰もが学ん だ日々を、くやしくて握りしめたこぶしを、うれしさのあまりおもわず浮かべた満面の笑顔を、そ してうれしい時も、つらい時も、くやしい時も、流した涙のいつもあたたかだった事をと、さまざ まな自分に戻っていく事ができます。そしてなにより、私たちは誰もがこの地を踏んで、大人への 道を出発して行ったんですよという気持ちを込めました。(中略)

立ち止まって思いを巡らす、そういう心に余裕を持つ事って、みなさんのここからの成長にはとても大切な事なのだと、だから直截的に結論など出さずにしばらくそのものを心に抱きながら、その心を転がして、思いを転がして、考えるというひとときをもつという事はとても大切な心の豊かさになります。たった | 回しかない3年間の中学生活、自信は持てない、不安定な気持ちいっぱいですが、でも心の成長はこれからのみなさん一人、一人の大きな支える力となってくれるはずです。秋は実りの、そして冬は蓄えの季節でもありますね。今年は新型コロナウィルスの影響で思うよ

秋は実りの、そして冬は蓄えの季節でもありますね。今年は新型コロナウィルスの影響で思うような中学生活を過ごす事ができなかった現実がありますが、でも学校に通えないだけに今までではできなかった何かがみなさんの生活の中にあったのではないでしょうか。それを糧として、明日に向かってこの今を、この時を、そしてこの日々を、大切に過ごしてください。かつてその城北の地で学んだ、そしてそこから巣立って行った、私たち誰もがみなさんに強くエールを送っています。

2020年11月 郡司ななえ

継続は力なり~家庭学習の充実を~

第3回定期テストが終了しました。今後、I・2年生は2月まで定期 テストはありません。普段の授業はもちろんのこと、家庭学習がより 一層大切な時期になってきました。右の写真は、月曜学習会の様子 です。毎回、上越教育大学の学生ボランティアの方々から来ていた だいています。50名近くの生徒が研修部活動のない月曜日の放課



後を使って学習に励んでいます。(この他に、3年生は毎週金曜日の放課後に学習会を実施しています)多くの生徒が自主的に学習する姿が見られます。

さて、家庭学習の時間が少ないことが毎年のように課題として挙がります。この時期は、夏場に 比べ自宅に帰る時間も早くなりました。家庭で過ごす時間の中で、メディア(スマホやゲームなど) の時間をコントロールし、家庭学習の時間を計画的に確保することが大切です。

ぜひ、ご家庭でもお声がけと生活リズムの確認をお願いいたします。

① 48 時間後にはほとんど残らない

人間の記憶は、一度勉強しただけの内容は 48 時間で 7 割ほど忘れます。つまり、記憶を定着させるためには繰り返し学習が必要です。仮に、テストに出題される内容を家庭学習で勉強しておけば、テスト前に復習するだけで自然に繰り返し学習したことになります。

② 時間をかけて覚えたほうが長期記憶になる

定期テストで覚えた内容は高校入試にも出題されます。つまり、今覚えた知識は何ヶ月も先に必要な知識です。テスト前に一気に覚えた知識は、すぐに忘れます。

【参照:正しい家庭学習のやり方とは!? https://tyugaku.net/wakaranai/kategaku.html】



お願い 今後の自転車通学について

生徒の安全を第一に考え、学校では冬季間の自転車利用について、以下のように対応しています。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ○降雪予報が発表になった場合、当該日より本年度の自転車通学を停止します。
- ○自転車通学停止の期間は、文書もしくはPTAメールでお知らせします。
- ○自転車通学停止期間は、登下校だけでなく校外での利用もできる限り避けてください。
 - ※冬期間の登下校の交通ルール・マナーにつきましては、学校でも継続して指導します。

家庭内でも話題にしていただき、事故等がないようにご協力をお願いいたします。

今後の予定 ♠タ愦●♠タ愦●♠タ ♠タ愦●♠タ愦●@タ

||1||月23日(月)||勤労感謝の日

11月25日(水) 全校朝会 小中交流会

11月26日(木) 専門委員会

11月27日(金) 同和教育公開授業

11月30日(月) 歯肉炎予防教室(1年)

12月 3日(木) 生徒会役員選挙·演説·投票

オープンスクール

学校給食運営協議会

12月10日(木) 専門委員会

| 12月||日(金) いじめ実態アンケート

12月15日(火)~18日(金)

三者面談·保護者面談

12月16日(水) 全校朝会

12月21日(月)·22日(火) 教育相談

12月24日(木) 終業式

